

～鉄道事業者単独の取組みとして初～

経済産業省「第8回キャリア教育アワード」で優秀賞を受賞しました

- ◇ 東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：富田哲郎、以下「JR 東日本」）では次代を担う子どもたちに「環境問題」や「社会とのつながり」を理解してもらうことを目的に、環境担当者に加え現役の駅員・車掌・運転士などが講師となって、自身の仕事の経験を含めながら、鉄道という公共インフラを題材に環境や暮らしについて考える「出前授業」を展開しています。
- ◇ このたび、本活動の継続性や鉄道会社ならではのプログラム内容などが評価され、経済産業省主催の「第8回キャリア教育アワード」において、大企業の部の優秀賞を受賞しました。これは、鉄道事業者単独の取組みとして初めての受賞となります。
- ◇ 今後も、JR東日本は「出前授業」などを通じて、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

1 JR東日本の出前授業

鉄道という公共インフラを題材に環境や暮らしなどについて考える「環境にやさしい鉄道の秘密を探れ」と、小学校5年生社会科の「情報ネットワーク」に関連付けきっぷとICカードの違いや、ダイヤが乱れた際にどのようにお客さまに情報を伝えるかなどについてを考える「鉄道と情報ネットワークを探れ」の2種類のプログラムを用意し、学校のニーズに合わせて実施しています。（2016年度は約80校で実施しています。）



【出前授業に関するお問い合わせはこちら】

JR東日本 出前授業事務局 eco@jreast.co.jp ※2017年度の募集は終了しております。

2 受賞にあたって評価された主な点

- ・ 鉄道という公共インフラを題材に、持続可能な社会への取組みや、ICT技術の活用、情報ネットワーク社会の実態を分かりやすく学べる内容となっており、汎用性が高く職業観の醸成につながっている。
- ・ 鉄道会社の持つ様々な業務のエッセンスを生かしながら子どもたちの記憶に残る出前授業を展開している。

3 キャリア教育アワードとは

産業界による優れた教育支援活動の取組みとその効果を広く社会で共有し、それらの活動を奨励・普及・促進することを目的に、企業や経済団体による教育支援の取組みを公募し、優秀と認められる事例を表彰するものです。

※第8回キャリア教育アワードに関する経済産業省ホームページ
<http://www.meti.go.jp/press/2017/12/20171204005/20171204005.html>

